



地域おこし協力隊 報告書

2019年度 青木貴絵

CONTENTS

- ①移住関係
- ②子育て関係
- ③国民文化祭関係
- ④ディレクション・コピー関係
- ⑤Usuki Farmer's Marketひやくすた関係
- ⑥その他
- ⑦まとめ

① 移住関係



■ 移住ツアーアテンド

「うすきおためし暮らし」

2019.7.26~28、2019.11.9~11、2019.1.31~2.2

■ 移住フェアにて臼杵を紹介

「おおいた暮らし塾in東京」2019.3.15

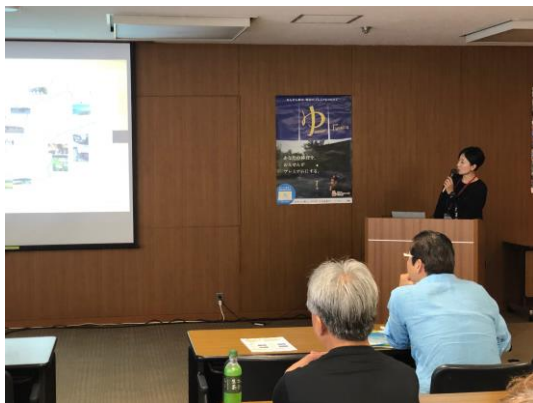
「おおいた暮らし塾in大阪」2019.5.25

■ 移住者交流会スタッフとして

「つながりみ〜ていんぐ」2019.12.7

＜一緒にお仕事させていただいた皆さん＞

- ・ 臼杵市役所秘書総合政策課
- ・ 市民生活推進課
- ・ ひとねるアカデミーの皆さん
- ・ ふるさと支援回帰センターおおいた窓口相談センター



県外へフェアに出向き臼杵を紹介し、実際に移住ツアーにきていただいた方をアテンドし、移住への意識を高めてもらい、実際に移住した方達が繋がれる場づくりをしました。一連の流れの中で、それぞれの場面でダイレクトに反応を聞くことができ、移住を訴求するPR戦略までつなげることができました。

②子育て関係

自然体験モニター体験

「親子で育ち合おう 思いっきり海遊び編」

2019.8.9

@旧豊洋中学校周辺

〈一緒にお仕事させていただいた皆さん〉

- ・臼杵市役所秘書総合政策課
- ・ひとねるアカデミーの皆さん



臼杵の自然を使って子どもたちの学びの場にするには、実は住んでいながらあまり活用していないことに気づきました。この企画の優れていた点は、子どもに学びの場を与えるだけでなく、親も一緒に学べたこと。リスクマネジメントの話から自然体験学習がもたらす脳への刺激まで、大人も新たな発見をすることでさらに子どもたちにもたらす恩恵が増えることを知り、もっと臼杵の自然環境を利用した体験を子どもにさせたいと強く感じた企画でした。



③ 国民文化祭スピンオフ企画

GO ANAI水鏡SUIKYOU PHOTO EXHIBITION

写真回顧展 2019.2.2~2.17

前年に開催した国民文化祭での「水鏡」という舞台を、臼杵市在住の河野よし子さんが撮影してくださいました。その回顧展をコンパルホールさん協力のもと開催しました。当日はケーブルさんが撮ってくださった動画の上映もあり、舞台を観に来てくださった方が再度足を運んでくださったりと、思い出深い時間を過ごされておりました。このような機会をまた臼杵で開催できたら素晴らしいなと感じております。

- ＜一緒にお仕事させていただいた皆さん＞
- ・コンパルホール関係者の方々
 - ・河野よし子さん

④ディレクション・コピーライティング関係

臼杵のイメージを従来のものから脱却させ角度を変えて伝えていくことで、今までもやのかかっていた1つのシールドのようなものを突き破る勢いが欲しいと思い制作しました。現場の声やワークショップから出た答えを導き出し、このようなデザインやコピーが生まれました。



「白の字、覚えてください」
コピーライティング
臼杵市秘書・総合政策課
デザイン：907



「うすき丸5つの約束」
コピーライティング
臼杵市秘書・総合政策課
デザイン：Yone



「春の食フェス」
コピーライティング
臼杵市おもてなし観光課
デザイン：907

USUKI OITA



臼杵時間、体感

移住希望者向け モニターツアー うすき おためし暮らし

はじめまして。大分県臼杵市です。
大分県東南部に位置する海と山に囲まれた
瀟灑な気候に恵まれた小さなまちです。

2019年度の移住モニターツアーを開催します。
夏、秋、冬の3回の実施です。

臼杵の良さを肌で感じて、ゆったりとした空気に身を委ねてください。
あなたの心のどこかで探していたものが見つかるかもしれません。

第1回

7/26☉→7/28☉

臼杵の暮らしを知ろう
with自然体験

for kids編

第2回

11/9☉→11/11☉

知りたい!!
臼杵の就業・起業

臼杵はたらく編

第3回

1/31☉→2/2☉

悠々自適?に
臼杵で暮らす

アザレアライフ編

募集対象：子育て世代のカップル・夫婦、ファミリーで臼杵へ移住をお考えの方、シニアの方、単身の方、Uターンの方

申し込み
問合せ先 臼すきツーリズム活性化協議会事務局
TEL:0974-32-7181 FAX:0974-32-7764
Mail: info@usuki-hkan.com HP:www.usuki-hkan.com



主催：臼杵市役所、うすきツーリズム活性化協議会 協賛：吉岡六太田村ウツリ観光研究会、臼杵作美の目と心

USUKI

移住希望者向け
モニターツアー
うすき
おためし暮らし

第1回
7/26☉→7/28☉
2泊3日

臼杵の暮らしを知ろう
with自然体験

for kids編



臼杵の暮らしを知ろう
with自然体験

for kids編

臼杵時間、体感

募集要項
■申し込み 無料
■参加費用 5組まで無料
■参加条件 前年度は臼杵市への移住を希望する方
・自治体からの推薦を希望する場合、推薦状が必要
・臼杵市の就業・起業意向を明確に行きたい方
・渡辺の移住希望者アンケートに回答したことがある方
・希望の日程が希望の日程と一致する方

申し込み メール・電話・FAXの申込
氏名・性別・年齢・住所・電話番号・メールアドレス・郵便予定先
〒974-0001 市役所 事務局宛

申し込み 7/10☉
申し込みの受付は、申請先から申し込みの受付を行います。
申し込みの受付は、申請先から申し込みの受付を行います。
申し込みの受付は、申請先から申し込みの受付を行います。

主催：臼杵市役所、うすきツーリズム活性化協議会 協賛：吉岡六太田村ウツリ観光研究会、臼杵作美の目と心

USUKI

移住希望者向け
モニターツアー
うすき
おためし暮らし

第2回
11/9☉→11/11☉
2泊3日

臼杵の就業・起業・継業
臼杵はたらく編



知りたい!!
臼杵の就業・起業・継業
臼杵はたらく編

臼杵時間、体感

募集要項
■申し込み 無料
■参加費用 5組まで無料
■参加条件 前年度は臼杵市への移住を希望する方
・自治体からの推薦を希望する場合、推薦状が必要
・臼杵市の就業・起業意向を明確に行きたい方
・渡辺の移住希望者アンケートに回答したことがある方
・希望の日程が希望の日程と一致する方

申し込み メール・電話・FAXの申込
氏名・性別・年齢・住所・電話番号・メールアドレス・郵便予定先
〒974-0001 市役所 事務局宛

申し込み 10/24☉
申し込みの受付は、申請先から申し込みの受付を行います。
申し込みの受付は、申請先から申し込みの受付を行います。
申し込みの受付は、申請先から申し込みの受付を行います。

主催：臼杵市役所、うすきツーリズム活性化協議会 協賛：吉岡六太田村ウツリ観光研究会、臼杵作美の目と心

USUKI

移住希望者向け
モニターツアー
うすき
おためし暮らし

第3回
1/31☉→2/2☉
2泊3日

悠々自適?
臼杵で暮らす
アザレアライフ編



悠々自適?
臼杵で暮らす
アザレアライフ編

臼杵時間、体感

募集要項
■申し込み 無料
■参加費用 5組まで無料
■参加条件 前年度は臼杵市への移住を希望する方
・自治体からの推薦を希望する場合、推薦状が必要
・臼杵市の就業・起業意向を明確に行きたい方
・渡辺の移住希望者アンケートに回答したことがある方
・希望の日程が希望の日程と一致する方

申し込み メール・電話・FAXの申込
氏名・性別・年齢・住所・電話番号・メールアドレス・郵便予定先
〒974-0001 市役所 事務局宛

申し込み 1/14☉
申し込みの受付は、申請先から申し込みの受付を行います。
申し込みの受付は、申請先から申し込みの受付を行います。
申し込みの受付は、申請先から申し込みの受付を行います。

主催：臼杵市役所、うすきツーリズム活性化協議会 協賛：吉岡六太田村ウツリ観光研究会、臼杵作美の目と心

「うすきおためし暮らし」コピーライティング 臼杵市秘書・総合政策課 デザイン：sacca

東京や大阪といった全国規模の移住フェアに行くと痛感するのが、田舎の風景写真を使った画一的なポスターやチラシ。確かに都心以外、日本の原風景ってどこも一緒かもしれない。であれば...? から発想を得たデザインです。目に留まり手に取っていただき、臼杵を知るきっかけとなり、ツアーに参加したというお声も聞きました。



BUY! ローカル
CHEER! うすき

いつもの店でテイクアウト、
気になっていたあの店の
オードブル、お弁当。

地元の胃袋を満たすのは
せっかくなら地元の店で
あってほしいと願います。

あなたの一食が、
白杵の食文化を
持続可能にしていきます。

400年以上続くまちは、
100年商売のまち。
あなたのお気に入りの味を
なくしてはいけません。
将来、食べさせてあげたい
大切な人のために。

こんなに歴史深いまちだから
BUY! ローカル CHEER! うすき実行委員会

「Buy! ローカルCheer! うすき」コピーライティング
白杵市産業促進課 デザイン: cocos graphics



ふるさと納税・促進ツール関
係ディレクション
白杵市秘書・総合政策課
デザイン: Yone



ふるさと納税・封筒
白杵市秘書・総合政策課
コピーライティング
デザイン: cocosgraphics

白杵の歴史深いところは全国的にみても特徴的であり、PRすべき1つです。オーソドックスに表現しても埋もれてしまいがちなので、ポップさを出しながら、しっかりその背景を落とし込んでいくことを大切にしてきました。ちなみに左のイラストは、実際に資料として現存する祇園祭の絵巻を市に見せていただき、許可を得て、その一部をデザイナーさんにイラスト化していただいたものです。

⑤ USUKI FARMER'S MARKET ひやくすた関係 広報・SNS発信

立ち上げから実行委員として携わらせていただいております。生産者の皆さんの農業への信念を間近で感じることができとても幸せに思っています。マーケットでは撮影とSNS発信をしますが、私は特に人の写真を撮るのが好きです。農家さんは野菜のことを話している時が一番幸せそうだし、お客様とのふれあいや子どもたちの笑顔を見つけてはシャッターを切っていると、こちらが幸せな気分になります。これからも持続できるよう力を入れていきたいと思っております。



⑥ その他

プレゼンはできれば遭遇したくない仕事の1つですが、この仕事をしていると結構な場面でプレゼンの機会をありがたくもいただきます（笑）。初めて講師として60分程度話したのが広報講習会でした。反省点は多々ありますがいい経験をさせていただきました。広報白杵のリニューアル案やエッセイの執筆など、白杵の暮らしの中にヒントを得ることが多く、仕事に暮らしが直結していることを改めて知る機会となりました。

広報白杵リニューアルディレクション

「広報うすき」
リニューアルについてのご提案

SDGsとは
2016年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」は、持続可能な社会を築くための17のゴール、169のターゲットから構成され、地球上の誰一人取り残さない（leave no one behind）ことを誓った。

SDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 健康と長寿をこころから支えよう	4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及させよう	8 働きがい、経済成長、雇用を創出しよう
9 産業とインフラストラクチャの革新的な開発を加速せよ	10 人や国ごとの格差をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つぶやみ消費を促進せよ
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正な社会を築こう
17 パートナーシップを世界に広げよう			

広報講習会 講師として

仕事ができる、
魔法の広報術

2020.03.16 青木貴樹

- 1、キーワードを絞って楽になろう…「ひらめきでアイデア・言葉は生まれない」
- 2、ターゲットを絞って楽になろう…「ある車メーカーと白杵は似ている？」
- 3、Well-beingを知って楽になろう…「世間一般で語ること？」

1 キーワードを絞って楽になろう
「ひらめきでアイデア・言葉は生まれない」

実際にしつこくやっていることは、必ず結果を出す

実践 1 キーワードを絞る

実践 2 ターゲットを絞る

実践 3 Well-beingを知って楽になろう

実践 4 ポスターのキャッチコピー

実践 5 記事の書き方

実践 6 記事の読み方

実践 7 記事の書き方

実践 8 記事の読み方

実践 9 記事の書き方

実践 10 記事の読み方

広報うすきエッセイ執筆（全34回）

地域おこし協力隊 あおきえの 移住日記 vol.32
ちいさな暮らし、こごちよい時間

私のルーツと青木家の栄養について

あと数ヶ月で白杵に来て3年目を迎えようとしています。私は地域おこし協力隊といっても大分市からの県内移住で、実家が近くなったり比較的便利な方に生活が動いた移住例になると思います。隣の市から市への移動なのに、私の暮らし方は180度変化しました。それはどっちの市があーだこーだ、という意味に囚われるのではなく、私自身の暮らしの方向性が白杵よりに傾倒した。馴染んだという風な言い方が妥当かもしれません。むしろ私のなかに根付いているものが元々「こちより」だったのかも知れません。

母の生きの上での信条がおそらく私のルーツなのかも知れません。幼少期はアーバンな住宅街の中で育ちました。その中でも母の付き合いは「カントリースタイル」で、小学校の担任が家庭訪問に来たら夕飯を持たせたり、最終的には家族ぐるみのお付き合いになったり。おせっかいというかほっとけないというか…。その後、長い坂道が家の前にあるような新興住宅街に引っ越しましたが、その際も共働きの両親を持つ小学生たちが母になつき自然と子どもたちが集まる賑やかな家になりました。長い坂道では頻りに自転車と転倒する学生が多かったのですが、その場に遭遇すればすぐ助け病院に運んであげたり…。私の中では大きな行動に見えつつもそんな母が当たり前にいることで、どこか私も少なからず影響を受けていたんだと、白杵に来て痛感しています。ここでの近所付き合いは、母がこれまでしていたことの延長線上のようで、どこか懐かしくしっくりきていて居心地がよいのです。先日仕事で遅くなったので、納豆と味噌汁でもいいものと悩んでいたところに、タイとイサキが玄関にかけられていました。最近では、味噌汁と漬物でもいいやと思っていたところ、近所の友人から魚のフライと刺身のおすそ分け。美味しく食べているのを見て思ったこと、「青木家の栄養は〇〇家・〇〇家・〇〇家・からできている」、野菜に魚がおかずにと、牧草にいとまがないほどのみなさまで成っているのだと、しみじみと家族3人でありがたみを楽しみ始めております。さて2020年は少しでも〇〇家に恩返しできるように頑張りたいと思います。

問合せ先 秘書・総合政策課（内2303・白杵庁舎）

▲お散歩のときに落ちた木の葉は、我が家の林道に入ります。

⑦まとめ

地域おこし協力隊に晴れて合格し、お世話になる部署にご挨拶にお伺いしたところ、2017年3月。坂ノ市と臼杵を結ぶ道路「臼坂道路」を通った際の満開の桜に感動したのを覚えています。

それから3年、移住の取り組みをはじめ、臼杵の農業や文化、自然などあらゆる分野のお仕事に携わらせていただき、発信してきました。

行政の仕事に携わることで、まちとは何か？ まちづくりとは何か？を（まだまだ勉強不足ではありますが）教えていただきました。

行政は町の心臓部だと思います。細部まで血を巡らせるためにポンプし続ける。血が巡らないことには脳は死に、体は動かなくなります。常に見えないところで四六時中動かし続けているそのポンプは、私たちの暮らしを守り続けてくれていることを知りました。

全てのことは単体で完結するものではなく、臼杵の環境や自然、人、行政と、常に相互に交わり循環し続けているから町が成り立ち、暮らしが生まれてゆくのだと実感しています。切迫する日々々に性急に答えを出しがちだった自分が、対話に耳を傾け熟考を重ねることを、臼杵の方々から学ぶことができました。

これからもアンテナをしっかりと張って、一つひとつに納得のゆく答えを導き出していきたいと考えています。

